

プロと一緒に

『演劇』やってみよう!

参加者募集

大好評の“演劇体験ワークショップ”を今年も開催します。

演劇の基本“伝えること・感じること”を身体で感じ、コミュニケーションの力を磨きます。

冬の寒さに負けず、ライブの芸術「演劇」で、たっぷり汗をかきましょう!

申込期間

11/9(月)~12/21(月)

R9. 2/6(土) 13:30~16:30

会場 長岡リリックホール・第1スタジオ

定員 25人程度 ※高校生から参加できます ※応募多数の場合は抽選

参加料 一般 2,000円 / 学生 500円 ※ワークショップ当日にお支払いください。

申込方法 右記のQRコードから専用フォームにてお申込みください。

お申込みはコチラから ↓



講師 西本由香 (文学座所属演出家)

Message

台詞って不思議です。普段、私たちは何気なく言葉を話しています。でも、それが「台詞」になったとたん、少し難しく感じるのはなぜでしょう。誰かが書いた言葉だから?

同じ言葉でも、声の出し方や身体の状態、相手との関係によって、伝わるものは大きく変わります。身体を動かしたり、声を出したりしながら、普段は意識していない「言葉を発すること」の不思議を一緒に発見していくワークショップです。未経験でも難しいことはありません、ぜひご参加ください。

日本大学藝術学部演劇学科演出コース卒。2012年文学座座員となる。2018年12月『ジョー・エッグ』で文学座アトリエ初演出。2019年1月より1年間、文化庁新進芸術家海外研修制度により渡独、マキシム・ゴリキー劇場及びシャウビューネにて研修。近年の演出作品は、『病気』(名取事務所・吉祥寺シアター)『アンドーラ』(文学座アトリエの会)『ミネムラさん』(劇壇ガルバ)など。文学座アトリエ公演『リセット』、文学座本公演『肝っ玉おっ母とその子供たち』を演出。

これまでのワークショップの様子

様々な年代の方と関わることができた。
人と関わることは楽しい!と改めて感じた。



日常生活で周りの人と表情豊かに接したいと思った。

同じ台本でも演じる人によって
全く別の物になるのが面白かった。



自分を表現することが気持ち良かった。
このワークショップでの学びを
教員として子どもたちにも伝えたい!

主催・お問合せ (公財) 長岡市芸術文化振興財団 事業課

〒940-2108 長岡市千秋3丁目1356番地6(長岡リリックホール内)

Tel 0258-29-7715 Fax 0258-29-7722 E-mail jigyo@nagaoka-caf.or.jp

文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

